

大蕨棚田再生事業



# 第5回 大蕨棚田でダンス♪ “大地の声が聴こえるかい”

Dance Space with 山形交響楽団メンバー

ご自由に鑑賞ください

9月30日(日) 午後4:00開始

\*折りたたみイスやビニールシートを持参ください

■会場：山辺町大蕨棚田（駐車場は山辺町役場中支所付近）雨天の場合は中公民館多目的ホール



大蕨の棚田に一目惚れ！「ここで踊ってみたい」との強い気持ちから、棚田を会場にコンテンポラリーダンスと山形交響楽団メンバーの演奏で、安らぎと休息の場を創りたいと思いました。今年は創作ダンスのDance Spaceメンバーに加え、首席オーボエ奏者の柴田さんとトロンボーン奏者の篠崎さんが、蜜ろうキャンドルの灯火とコラボレーションして、幻想的な世界を創り上げます。皆さんと一緒に、日頃の慌ただしい時の流れから脱け出して『時を忘れられる空間』と一緒に体験したいと思いますので、是非ご鑑賞ください。

加藤 由美

(ダンサー／振付家)Dance Space主宰

幼少よりクラシックバレエを学び、ジャズダンス、エアロビクスを指導。平成10年Dance Space設立。毎年メンバーと発表会を行っています。現在は「感じること」を表現することをモットーにコンテンポラリーダンスの創作・振付を行いながら、自身も様々なジャンルのダンス公演を行っています。 ●東北芸術工科大学身体表現講師 ●東北文教大学付属幼稚園ダンス講師



首席オーボエ奏者  
柴田 祐太

山形交響楽団 Yamagata Symphony Orchestra 食と温泉の国の大ケストラ  
1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。2007年、飯森範親（2004年から常任指揮者・ミュージックアドバイザー）の音楽監督就任を機に、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立している。  
2006年、オーケストラの自主レーベルとしては日本初となるCDレーベル『YSO live』を立ち上げ、2007年から2015年まで8年半にわたる壮大なプロジェクト、「アマデウスへの旅」（モーツアルト交響曲全曲演奏会）を開催、2008年には、アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。創立45周年を迎えた2017年4月には「モーツアルト交響曲全集」を発売、第55回レコード・アカデミー賞（特別部門 企画・制作）を受賞し、全國的な話題となるなど、飯森&山響の活動は常に注目されている。



トロンボーン奏者  
篠崎 唯

おいしく響く棚田のお米  
～山響棚田米～



Coming Soon!!

地域活性化を掲げる山形交響楽協会と  
大蕨棚田の元気再生に取り組む地域の方々が手を取り合って「山響棚田米」の米作りをスタートしました。

発売は第273回定期演奏会 11/17(土)  
から行う予定です。

■主催/中地区有志の会・グループ農夫の会 ■共催/山辺町 ■後援/大蕨棚田保全会

お問い合わせ

山辺町大字大蕨1164-1 山辺町役場中支所 023-666-2113